10月14日は鉄道の日! 鉄道特集号

ンターネットと連動した 【滋賀生活情報紙】

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

vol.485・10月10日号 毎週木曜発行 4面に プレゼント情報!

- ●Oh!Me編集室/株式会社ヤマプラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
- ●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
- ●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5



MAINICHI (**)

学生寮は単なる「ねぐら」ではない

中間とぶれあい フアイトある人材に

東京都内や近郊の大学に通う滋賀県出身の学生をサポート する学生寮「湖国寮」(東京都武蔵野市)。60年の歴史があ り、寮生活を送ったOBは延べ1500人を超える。今から11年 前、寮の建て物の耐震問題が持ち上がり、廃寮か再建かで議 論となった。県の財政難もあり一時は実質廃寮状態となった が、卒業生を中心に再建運動が高まり、新寮の建設が決定。昨 年3月、新しい建て物が完成した。10月27日(日)からは来年 4月の入寮者の選考が始まる。寮を運営する湖国協会の 最年少理事でOBでもある三十木諭さんに話を聞いた。

益財団法人 フト 訓 さん(大津市出身、東京都在住)

マネジメントのために

三十木さんは1952年、大津市で生まれ、 今年60歳。膳所高から慶応大法学部に

進学、旧湖国寮か ら大学に通った。 卒業後は大手建 設会社の清水建 設に就職。定年 退職後は企業の 顧問をしながら湖 国寮の理事を務め ている。

1男1女、孫2人 に恵まれながら、 定年後も家族を地

元の草津市に残して単身で寮に住んで いる。その理由を尋ねてみたら「学生寮 は下宿や学生マンションと違います。単 なるねぐらではなく、寮生活が充実する ようにマネジメントをしていくことが大切

なのです……」という。

人との接し方 を学ぶ場

この考えは、廃寮か再

建かの厳しいや りとりの中で固め てきたものだ。 「寮生活は、人と の接し方を学ぶ 最高の場です。 寮生活でコミュニ

ケーション力を養い、たくましい人 材になってほしい。私が寮時代に

寮の部屋



同室だった岩手大学の藤井 克己学長も『この歳になって やっと寮の意義が分かってき た』と言っています」と目を輝 かせる。

先輩、後輩や寮長、寮母との 共同生活を通じて、家庭や大 学では学べない社会性を自 然に身につけることができ る。それが、社会に出たとき

に生かされる。「勉強を上手くこなすだ けでなく、コミュニケーション能力に優れ たファイトのある人材に育ってほしい」 と、話が熱をおびてきた。

多かった旧寮とは異なり、新寮は各室に バス、トイレ、冷暖房が完備され、共有 部分には食堂、図書室、ピアノ室などが 設けられている。

寮生が通う大学は国立、私立、理系、文 系とさまざまだが、学生同士の交流は 良好だという。いろいろなタイプの学 生と出会うことができるのも寮生活の面 白さだ。「可愛い子には旅をさせよと言 いますが、昨今、子どもを手放そうとしな い過保護な親の方に問題があるかもし れませんね」との言葉が印象的だった。

(取材・山田脩治)

詳しくは ▶ www.gaido.jp/suteki

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの 毎日新聞販売店からお届けしています。

男子寮43室(1~3階)、女子寮23室(4~5階)

食堂兼談話室、図書室、簡易ピアノ防音室など

屋 冷暖房完備、バス・トイレ付、24㎡、 1室2名(1名使用も有り)

入寮状況 入寮年度別バランスを取るため順次増員中、



新寮の建設にともない、女子寮と身障 者用の部屋が新設された。共用部分が



【湖国協会役員メンバー】

前列中央が中西正一理事長、上段右から3人目が岩田守弘副理事長



1室 名 使用 (1名あたり:約24㎡)

64,000円/1名

定 員 128名

現在51名

-律3,000円/1名

月額 25,000円 日・祝祭日は給食なし

寮費についての詳細は湖国寮ホームページをご

公益財団法人 湖国協会 東京連絡所 (東京滋賀県人会内)

TEL 03-3661-1180 FAX 03-3661-5058



(1日1,000円:朝食350円、夕食650円)

■ 検索 ト http://www.kokokuryo.com

共益費(月額)

給食費